

平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区の整備推進

【担当省庁】 国土交通省

○平成30年3月に「朱雀門ひろば」開園
オープン後1年間で130万人※を超える人の賑わい。

※平城宮跡歴史公園全体



○第一次大極殿院南門復原整備工事の着手

○朱雀大路東側地区の整備推進に向け、社会資本整備総合交付金のご支援を賜り心より感謝（平成31年度当初2億円【国費0.7億円】）



国土交通省提供

開館した平城宮いざない館

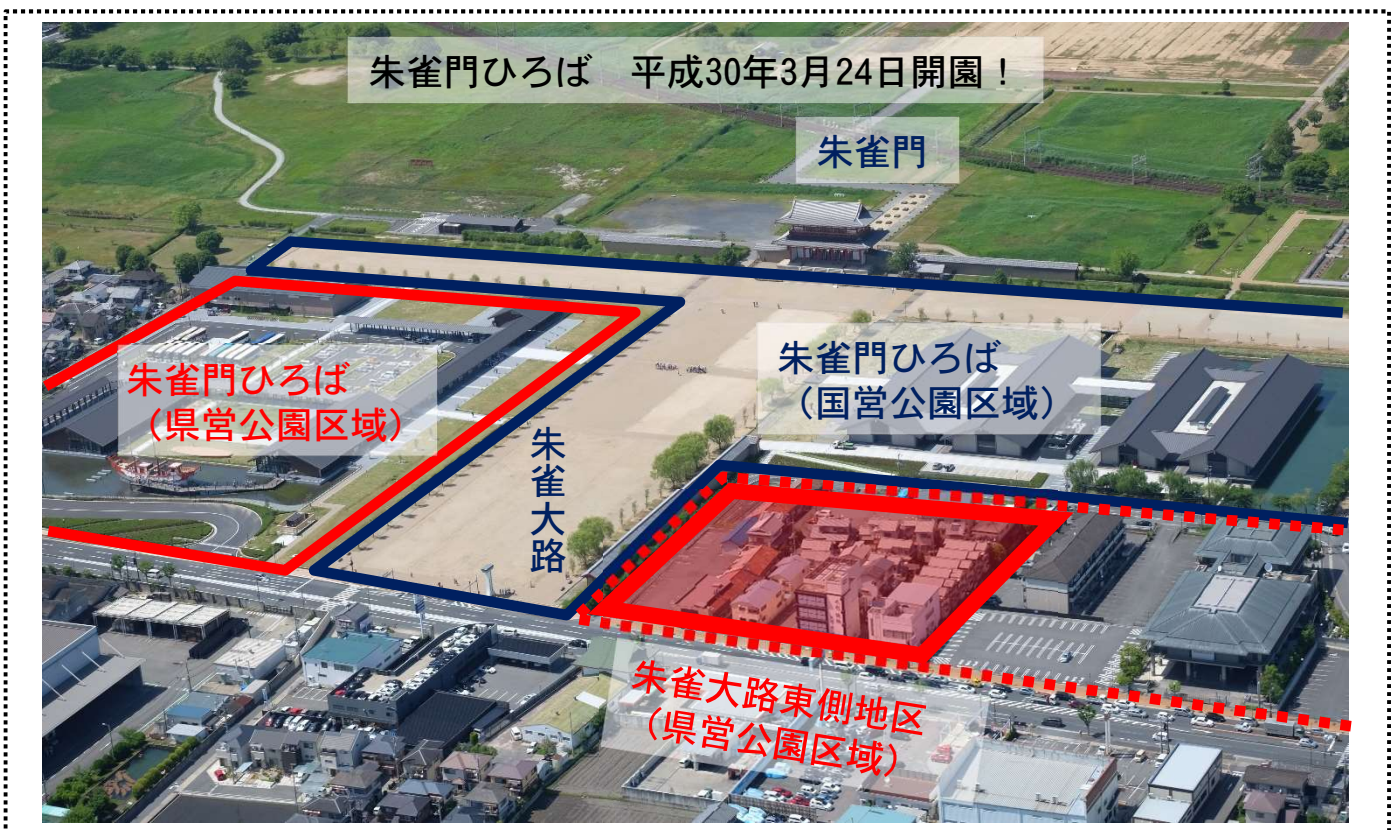


国土交通省提供

整備が進む第一次大極殿院南門復原整備工事

＜朱雀大路東側地区＞

○県では「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域基本計画」（平成20年策定）に基づき、平成29年度に朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）の整備に着手



国にお願いすること

- **第一次大極殿院南門復原整備工事の促進**
- **朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）について施行期間内（令和7年度迄）の完成に向け、社会資本整備総合交付金の確実な支援**
(残事業費49億円【国費20億円】)

◆第一次大極殿院南門復原整備工事 進捗状況

- 5月19日に「立柱」を再現する記念セレモニーを実施し、復原工事を本格化
 - ・今年2月に、南門の完成姿を描いた実物大シートを素屋根南面に設置
 - ・4月1日から現場を公開

◆朱雀大路東側地区（歴史体験学習館整備） 進捗状況

- **体験内容や建物について、有識者からなる検討委員会で検討中**
 - ・歴史体験学習館のテーマは、歴史、宝物、文化・くらしを想定
 - ・施設の1つには、**正倉院を意匠化**
 - ・正倉院事務所所有の模造品の一部を展示することも協議中
- **事業用地の取得に向けて用地交渉を本格化**
 - ・昨年度に用地測量及び補償調査に着手
 - ・今年度から用地交渉に着手し、現時点での地元との交渉は概ね順調に推移
 - ・令和3年度末までに用地買収を完了する予定



(検討中の歴史体験学習館)

【朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）の整備効果】

- 既に整備済みの「平城宮いざない館」に加えて、歴史体験学習館を整備することにより、奈良全体の歴史・文化にかかる情報発信や交流の拠点エリアが概成し、奈良観光のゲートウェイとしても機能することになる。

【県担当部局】まちづくり推進局 平城宮跡事業推進室